

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
1	2014/4/14	福岡県	劇物	濃硫酸(98%)	ローリー車で濃硫酸を配送中、道路上に液漏れした。	業務上取扱者(大量運送)	ローリー車のエアバブルの閉め方がゆるく、濃硫酸が配管に進入し、配管を伝って道路上へ液漏れしたため。	特になし
2	2014/4/15	東京都	劇物	混合酸(硝酸58%、硫酸16%、水26%)	ドラム缶からタンクに混合酸を移送中、誤ってバルブ操作を行ったため、内圧が高くなり接続部がはずれてしまい、飛沫が作業員に掛かった。	業務上取扱者(届出不要)	ポンプが故障し、通常と違う手順で作業を行った。その旨を他の作業員に周知していなかった。指定された保護具を着用していなかった。	作業員1名が薬傷により1日入院
3	2014/4/15	埼玉県	劇物	塩酸(35%)	塩酸35%をローリー車から貯蔵タンクに注入する際にタンクの配管が破損し、約50Lが事業所外へ流出した。	業務上取扱者(届出不要)	配管の劣化・老朽化	特になし
4	2014/4/16	静岡県	劇物	水酸化ナトリウム(25%)	原液移送ポンプ起動時に自動でなく単動を起動した為、屋上サービスタンクに供給され続けてしまいタンクからオーバーフローし、フローバルブが解放状態であった為、雨水系統に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	早出経験未熟者が原液移送ポンプ起動手順方法に精通しておらず、屋上の防液堤容量も小さく、またフローバルブが解放されていた。	点検巡回時に発見後、直ちに雨水排出弁緊急ゲートを遮断し閉鎖、放流河川状況を目視確認したところ異常なしであった。
5	2014/4/17	群馬県	劇物	酢酸エチル	事業所敷地内の溶剤地下タンクポンプ室にて、配管とポンプのフランジ接続部より41.2Lが流出し、防液堤の亀裂から室外へわずかに土壌へ染み出した。	業務上取扱者(届出不要)	金属摩耗により、ポンプ内のインペラと動力部分との境界にある回転軸との隙間を塞ぐメカニカルシールからの漏れが生じた。	特になし
6	2014/4/23	神奈川県	劇物	アンモニア(液化)	製造したアンモニアを別事業所に輸送するパイプラインにピンホールが空いており、液化アンモニアの漏洩があった。	製造業(国) 販売業(一般)	パイプラインの経年劣化による穿孔。パイプラインの保守点検に不備な点があった。	特になし
7	2014/5/2	千葉県	劇物	クロルピクリン	落花生用圃場で使用したところ、揮散した溶剤が付近の住宅に流れた。	業務上取扱者(届出不要)	使用方法に定められた灌注後のビニールシート等による被覆を行わなかったため。	軽症者8名(目、のどの痛み)

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
8	2014/5/16	香川県	劇物	塩素	簡易水道施設解体工事において、以前水道水の消毒に用いていた古い塩素ガスボンベが見つかり、解体元請業者がガスの残留を確認せず解体廃棄物とともに産業廃棄物として業者に処理委託した。有価物との分別作業中にボンベに穴が開き、ボンベ内に残存していた塩素ガスが漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	ボンベ容器に劇物としての表示が不鮮明であり、在庫管理も徹底されていなかった。また、発注者と請負業者等との情報伝達不備もあった。	作業員2名がめまい、せき込み等の症状により病院に搬送された。
9	2014/5/20	岐阜県	劇物	酢酸エチル	接着剤の製造過程で、釜に酢酸エチルを80L入れる作業時、まず15L入れたところ、コックが半開していたために工場内に流失。流出量は13L。	製造業(国) 販売業(一般)	作業開始前のコックの状態の確認漏れ	特になし
10	2014/5/21	兵庫県	劇物	アクリル酸	製造所から輸送中、コンテナからアクリル酸が漏れていることを発見。工場近傍であったため、工場職員が水による希釈、中和剤散布の上、回収した。	製造業(国) 業務上取扱者(届出不要)	腐食によるコンテナの穿孔	特になし
11	2014/5/21	栃木県	劇物	水酸化カリウム(48%)	トラックが高速道路で衝突事故を起こし、積載していた水酸化カリウム(48%)135kgを道路上に漏洩させた。	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故のため	特になし
12	2014/5/26	山口県	劇物	臭素	タンクに残留した臭素ガスを、ガス処理設備に移し無毒化した後に、大気中に排出する作業中に、排出口から橙色の臭素ガスの煙が放出されるのを確認した。ガスとしては5m ³ 程度漏洩したと推測される。	製造業 (都道府県)	ガス処理設備のガス無毒化能力以上の臭素ガスを移送したため。	特になし
13	2014/5/26	福島県	劇物	ホルムアルデヒド(ホルマリン)	事業所内ホルマリン充填場において、バルブの閉め忘れにより、ローリーにホルマリンが充填されていたことに気付かず更に充填したことにより約6m ³ 漏洩した	製造業(国) 販売業(一般)	充填前のバルブの開閉確認が不十分だったため。	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
14	2014/6/2	福島県	劇物	メタノール	事業所内メタノール充填場において、ローリー(タンク第1~3槽)に充填作業を行っていた際、タンク中心の第2槽の重量を重くするため、充填中に両端のタンクへの移送を止めたところ、約25Lがあふれて漏洩した。	販売業(一般)	外部指定の配送業者に対して、適切な作業手順で行っているか把握していなかった。	特になし
15	2014/6/2	栃木県	毒物	燐化アルミニウム(56%) (ホストキシン)	燻蒸作業後のホストキシン(ポリバケツ入り)残渣を自社に持ち帰る車内で、発煙、発火したため、車から降ろそうとしたところ、ポリバケツを倒してしまい道路上に流出させた(約6L)。	業務上取扱者(届出不要)	残渣物の取扱不良	特になし
16	2014/6/13	鹿児島県	劇物	塩酸(35%)	老朽化した落下物防止のフェンスを交換しようとしたところ、フェンスが配管に落下し、塩酸3、000Lが防疫堤内に漏洩した。	業務上取扱者(めっき業)	作業を一人でしており、フェンスが重たかったため切断して運ぼうとしたため。 (作業中の取扱いミス及び従事者の不足)	特になし
17	2014/6/17	神奈川県	劇物	塩素	塩素を発生させる電解槽を交換させる際に、未接続のフランジから塩素が漏洩した。 推定漏洩量: 8.5kg	製造業(国)	経年劣化によるパタフライ弁の故障。パタフライ弁に関する保守点検が不十分。作業手順書の記載内容の不備。	特になし
18	2014/6/17	福岡県	劇物	水酸化ナトリウム(24%)	水酸化ナトリウムのタンクと別のタンクをつなぐチューブが外れ、タンク内の水酸化ナトリウムが流出した。始業時のタンクの残量は65L、事故発見時の残量は35Lであったことから、最大30Lが流出したと推定。 流出した水酸化ナトリウムは場内の溜樹(容量約60L)に溜まっていたが、事業所の従業員が98%酢酸を用いて中和を試みた際、一部が溜樹から配管を通じて場外(下水道直結)へ流出した。	業務上取扱者(届出不要)	水酸化ナトリウムのタンクと別のタンクをつなぐチューブが接続部から抜けていたため。	特になし
19	2014/6/17	山口県	劇物	硫酸(70%)	濃硝酸製造施設において、副生成物である希硫酸のタンクが破損し、70%希硫酸が約3㎡漏洩した。	製造業(国)	タンクの劣化	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
20	2014/6/22	新潟県	劇物	塩酸(35%)	駐車中の車に積載したタンクコンテナから塩酸およそ2000Lが漏洩した。そのうち、一部が敷地外へ漏洩した。	業務上取扱者 (大量運送)	コンテナ内壁の破損	特になし
21	2014/6/25	埼玉県	毒物	シアン化ナトリウム(15%以下)	電気めっき事業所で火災が発生し、消防の放水によりめっき槽内のシアンめっき液が溢れ出、一部が事業所外へ流出した。	業務上取扱者 (めっき)	漏電による火災発生及びそれに伴う消火活動の放水	特になし
22	2014/6/26	滋賀県	劇物	塩酸(35%)	工場のタンクから塩酸(35%)約250Lが流出した。ただし、流出は防液堤に留まり、当該工場敷地外への流出はなかった。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の経年劣化による腐食部からの漏洩(推測)	特になし
23	2014/6/27	神奈川県	劇物	塩化水素	塩素炉内での反応が不調になり、塩化水素ガスが漏洩	業務上取扱者 (届出不要)	原料の組成比が低下したため、炉内に不純物の焼結が生じ、流動不良となり未反応塩素が発生したが、停止措置及び排ガス洗浄塔の切り替えが遅れたため、塩化水素ガスが大気へ排出された。	特になし
24	2014/6/29	千葉県	劇物	メタノール	製造所内で配管からメタノールが10L程度漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	配管の外表面が雨水等により腐食されたため。	特になし
25	2014/7/5	千葉県	劇物	発煙硫酸(13%)	製造所内のサルファン製造建屋内の蒸留器の配管にピンホールが発生し、発煙硫酸が100L程度漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	蒸留器の配管を98%硫酸で洗浄した際に残留した希硫酸が、配管を伝ってエルボ部分に貯留し腐食したため、ピンホールが発生した。	特になし
26	2014/7/7	千葉県	劇物	塩素 (液化塩素)	タンクローリーと塩素貯槽の接続管内に残った液化塩素を除害塔へパージしていたところ、塩素建屋内の検知器が塩素漏洩を感知した。漏洩した液化塩素は推定0.52g。	製造業(国) 販売業(一般)	除害塔のモーターのVベルトが摩耗していたため、モーターが空回りし、液化塩素が逆流して、塩素建屋内の換気用配管から漏洩した。	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
27	2014/7/7	岡山県	劇物	臭素	臭素製造プラントにおいて、除外設備の許容範囲を超えた臭素が発生し、除外塔から大気へ臭素が放出された。(推定量100g未満)	製造業(国)	臭素製造プラント立ち上げ時の作業ミスにより、過剰量の臭素ガスが発生したことによる。	特になし
28	2014/7/10	広島県	劇物	有機シアン化合物(アセトンシアンヒドリン)	アセトンシアンヒドリンタンク周辺の防液堤において、送液ポンプの配管からアセトンシアンヒドリン約120mlが漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	送液ポンプの配管に設置された液量調節用の仕切り板の影響で、配管壁が薄くなりピンホールが発生したため。	特になし
29	2014/7/12	福島県	劇物	アンモニア水(25%)	25%アンモニア水製造中、アンモニア水製造設備から廃水回収ピットへアンモニア水が排出された。	製造業(国)	アンモニア水製造プラントの導管のつまり及び工場共通排水溝pH調整の不良	特になし
30	2014/7/15	山口県	劇物(疑い)	水酸化ナトリウム(濃度不明)	水酸化ナトリウムを溶かした85℃の洗浄液(濃度不明)が、洗瓶機から約3~4L吹き出し、漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	洗瓶機内の金属配管をつなぐ強化ゴム製の継手が断裂した為、この裂け目から洗浄用熱水が噴出したと推定。	作業員1名が中程度熱傷(上半身)
31	2014/7/16	広島県	劇物	臭素(100%)	タンクローリーから臭素を事業所内の受入れタンクに充填中に、タンクローリーのフランジ部と臭素移送ホースとの結合部から臭素(100%)約100~150mlが事業所内に漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	タンクローリーのフランジ部と臭素移送ホースとの結合部のガスケットの変形により、結合部に隙間が生じていたため。	特になし
32	2014/7/18	千葉県	劇物	水酸化ナトリウム(30%)	タンクローリーに積み込む際にドレンバルブを閉め忘れたため、公道及び雨水排水溝へ50~60L程度の水酸化ナトリウム(30%)が流出した。	製造業(県) 販売業(一般) 業務上取扱者(大量運送)	タンクローリーのドレンバルブを閉め忘れたため。また、タンクローリーを所定の位置より前方に停車したため、漏洩対策で設置されている溜め枘をこえて公道へ流出した。	特になし
33	2014/7/25	神奈川県	劇物	過酸化水素(35%)	ポリ容器入りの過酸化水素をトラックで運搬中、荷崩れにより容器に亀裂が入り、荷台内で約10L漏洩。一部が荷台から配送先の事業所内道路に流出。	業務上取扱者(届出不要)	パレット上に高積みしたことにより、運送中の揺れで荷崩れを起こした。	運転手1名が病院へ搬送。(異常なし)

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
34	2014/7/26	静岡県	劇物	硫酸 (78%)	タンクに付属するポンプの破損と防液堤がない不備により78%硫酸が約100L周辺河川に流出した。約800匹の魚がへい死したが、人への健康被害はなかった。	業務上取扱者 (届出不要)	設備の破損及び防液堤の未設置	約800匹の魚がへい死
35	2014/7/30	茨城県	劇物	塩素	液体塩素の気化工程において、プラント屋外にある温水貯槽に塩素が移動し、気化して拡散した。	製造業 (国)	熱交換装置内部のチューブ劣化により、温水中へ塩素が混入した。	特になし
36	2014/8/1	静岡県	劇物	塩酸 (17%)	駅ホームで清掃作業用に所持していた約17%塩酸250mLがこぼれ、上下線で一時運転見合わせとなったが、人への健康被害はなかった。	業務上取扱者 (届出不要)	作業員の不注意	人的被害なし
37	2014/8/1	秋田県	劇物	水酸化ナトリウム (25%)	事業所内のタンクからプラントへつながる供給配管の継ぎ目部から水酸化ナトリウム(13.5kL)が漏洩し、一部雨水側溝へ流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管フランジ部に使用していたパッキンの成型不良及び経年劣化による。	特になし
38	2014/8/4	群馬県	劇物	塩素(昭和39年以前に製造されたもので、当時は劇物に非該当)	事業所敷地内の古井戸を重機で解体作業中、地中に残置されていた塩素ポンプのバルブ部分を破損して塩素ガス(約6立米)が漏洩。隣接する別の事業所へ流れた。 第8次指定令改正により塩素が劇物に指定された昭和46年3月23日よりも前から塩素ポンベが地中に残置されていたとみられる。	毒物劇物の取扱いなし	土地を使用していた前事業者が地中に塩素ポンベを残置。それを知らずに昭和39年に土地を購入した現事業者が解体工事で使用した重機でポンベを破損した。	隣接する事業所の従業員10名が目、のど、頭の痛みを訴えて病院へ救急搬送。軽症だった。
39	2014/8/6	広島県	劇物	硫酸 (98%)	樹脂の製造プラントにおいて、廃液を中和処理するための硫酸タンクから通じる配管から硫酸(98%)約10Lが事業所内に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	配管のガスケットについて、仕様とは異なるものを使用されていたことにより、当該ガスケットが腐食したため。	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
40	2014/8/7	大分県	劇物	過酸化水素(35%)	20Lポリタンク入り過酸化水素(35%)を積載したトラックが右カーブ走行中に荷崩れが発生した。容器が破損し、過酸化水素約63Lが道路上に流出した。	業務上取扱者 (届出不要)	劇物流出防止措置の不備 ※積み荷の固定が甘く、制限速度(時速50km)を18km超過してカーブに進入したことが原因とする報告書が、事業用自動車事故調査委員会から公表された。	特になし
41	2014/8/11	新潟県	劇物	硫酸(98%)	配管にピンホールが生じ、硫酸が漏洩し、巡視中の作業員が被液した。	業務上取扱者 (届出不要)	設備の維持管理の不足	作業員1名が医療機関受診
42	2014/8/14	広島県	劇物	アクロレイン	アクロレイン製造工場において、中間タンクの異常な温度上昇及び内部圧力の上昇により、アクロレイン24kgが大気中に噴出した。	製造業 (国)	アクロレインの原料タンクの洗浄作業と隣接タンクへのアンモニア充填作業を作業手順の過誤により同時に行ったため、アクロレインを貯蔵する中間タンクにアンモニアが流入し、アクロレイン重合反応が起こったため。	特になし
43	2014/8/15	千葉県	劇物	水酸化ナトリウム(49%)	販売所内の配管から水酸化ナトリウムが30L程度漏洩した。	販売業 (一般)	(1)配管の老朽化 (2)水酸化ナトリウムの析出を防止するための高温スチームを通す銅管が配管へ接触したため、熱により腐食反応が促進された。	特になし
44	2014/8/15	神奈川県	劇物	塩酸(35%)	排水処理用塩酸注入ポンプの破損により漏洩。	業務上取扱者 (届出不要)	圧力上昇によるポンプの破損	特になし
45	2014/8/17	埼玉県	劇物	塩酸(35%)	塩酸タンクを連結する塩ビ配管上に換気扇が落下し、配管が破損して内容液全量が流出した。ピットを超えて約100Lが事業所外の側溝に流出した。	業務上取扱者 (めっき)	配管・設備の劣化・老朽化	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
46	2014/8/22	山口県	毒物	フッ酸 (推定60%)	ドレインタンクの蓋の交換作業を行うため、作業員がタンクの排ガス配管のフランジ部のネジを緩めたところ、排ガス配管内に貯まっていたドレイン水(フッ酸を含有する)数Lが漏洩した。	製造業 (国)	排ガス配管内にドレイン水が貯まっていることを想定せずに作業したため。	作業員2名が軽い火傷
47	2014/8/29	鳥取県	劇物	クロルピクリン(80%)	農家に保管していた一斗缶一缶が腐食し農薬が一部漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	缶の腐食	特になし
48	2014/8/30	岡山県	劇物	2-チオ-3・5-ジメチル テトラヒドロ-1・3・5-チ アジアジン	民家敷地内の納屋を重機で解体中、保管されていた農薬(バスアミド微粒剤)の袋を破損し、粉塵防止のために散布した水と反応して有毒ガスが発生した。	業務上取扱者 (届出不要)	納屋に農薬(劇物)があることを失念していた	特になし
49	2014/9/4	和歌山県	劇物	濃硫酸(95%)	事業所内のタンクから硫酸 約592Lが、防液堤内に流出した。(敷地外には流出していない)	業務上取扱者 (届出不要)	タンクの配管が乱流により浸食され、破孔したため(推定)	特になし
50	2014/9/12	福岡県	劇物	トルエン	船舶から事業所内のタンクにトルエンを移送中、船舶のポンプ室内でパイプ部分からトルエンが推定約10トン漏洩した。漏洩したトルエンはポンプ室内に留まり、海上への漏洩は無かった。	船舶:不明 事業所:製造業(都道府県)	不明	特になし
51	2014/9/24	山口県	劇物	塩酸(35%)	純水製造装置に付帯する35%塩酸タンクから計量計に向かう移送配管のフランジ部から約85L漏洩。	業務上取扱者 (届出不要)	フランジ部分の劣化。	特になし
52	2014/9/25	東京都	毒物	水銀	中学校で理科担当教員が授業にて使用するため水銀を持ち廊下を通行中のところ、かごに入れて持ち運んでいた水銀が落ち容器のガラスが割れ約20mlの水銀が飛散した。	業務上取扱者 (届出不要)	担当職員の不注意	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生日月	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
53	2014/9/30	埼玉県	劇物	水酸化カリウム(9%)	製造液の移送作業中に混合槽のバルブソケットが破断し、製造液5300Lが製造室内に流出した。室外への流出なし。	製造業 (都道府県)	バルブソケットねじ部への負荷による部品の破断	被液した従業員4名が医療機関を受診。4名は軽度の薬品熱傷と診断された。
54	2014/10/1	山形県	劇物	塩酸(35%)	塩酸タンクが破損し、防液堤へ流出。防液堤(既設の壁にコの字に増設し防液堤としたもの)の継ぎ目から微量の塩酸が漏洩し、事業所敷地内及び隣地敷地へ流出した。	製造業 (県)	空の塩酸タンクへ急に塩酸を投入したことにより、タンクが動揺し、アンカー部が破損。また、防液堤の継ぎ目に塩酸が浸透したことにより、防液堤の継ぎ目が侵され、堤防外へ流出した。	特になし
55	2014/10/7	神奈川県	劇物	硫酸	希硫酸槽に次亜塩素酸を入れてしまった	業務上取扱者 (届出不要)	保管管理が適切に行われていなかった。	作業員1名が医療機関受診
56	2014/10/29	千葉県	劇物	クロロホルム	誤ってクロロホルム蒸留塔のフランジを解体したため、ガス状のクロロホルム約210kgが漏洩した。	製造業(国) 販売業(一般)	解体する蒸留塔の確認を怠り、誤って、予定とは別の蒸留塔のフランジを解体した。	重傷者1名、軽症者2名
57	2014/11/6	高知県	劇物	アンモニア	業務廃止中の製氷施設の配管の腐食した箇所から、潤滑油と液体のアンモニアとアンモニアガスが漏出。アンモニアは数kgが漏出。	業務上取扱者 (届出不要)	配管の腐食	特になし
58	2014/11/10	山口県	劇物	エピクロロヒドリン	製造の工程異常により、反応槽から反応液を別容器に抜き取った際に、容器から内容物が噴出した。	製造業 (都道府県)	移し替えた容器内の温度がメタノールの沸点に達し内圧により、内容物が噴出した。	特になし
59	2014/11/13	神奈川県	劇物	アクリルアミド	アクリルアミドをトラックに積み込む際に、紙袋がパレットの角に擦ってしまい、アクリルアミドが漏洩した。	販売業 (一般)	パレットとパレットを配置する間隔が狭かったため、積み込み時に接触。	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
60	2014/11/17	広島県	劇物	メタクリル酸	ポリマー製造プラントの反応器の異常な温度上昇及び圧力上昇により、緊急安全装置である破裂板が作動し、系内からメタクリル酸(最大16kg)とエチレンとの混合ガスが大気中に噴出した。	業務上取扱者 (届出不要)	何らかの要因により、反応器内の温度及び圧力が急激に上昇し、エチレン分解が起こったため。	特になし
61	2014/11/20	三重県	劇物	塩酸(35%)	定期修理中の配管更新において、明日以降の作業予定であった配管バルブの開放作業を開始したため、配管内に残存していた当該劇物が漏洩し真下のタンク天板に漏洩した。漏洩量は約500ml～1,000mlでタンク天板で貯留し、屋外及び場外への流出は無い。	業務上取扱者 (届出不要)	作業員が自己判断により予定外の作業に着手したため。	作業員2名が被液し、医療機関を受診した。うち1名が軟膏等処置された。
62	2014/11/28	山梨県	劇物	塩酸(35%)	塩酸(35%)を積載したトラックが走行中に信号無視をしたトラックに衝突され横転。容器が破損し、塩酸約30Lが道路上に漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	交通事故のため。	特になし
63	2014/12/1	茨城県	劇物	塩素	塩素ガス受入配管の内部で化学反応が起こり、配管が破裂して塩素ガスが漏洩した。	製造業 (国)	従業員の誤操作等により配管内で熱と塩酸が発生し、それらが配管を腐食し破裂につながった。	近隣事業所の22名がのどの痛みや吐き気等の症状を訴え、うち2名が1泊入院した。
64	2015/1/18	福島県	劇物	メタノール	再使用するためにろ過・精製したメタノールを貯蔵する貯蔵タンクは作業開始前に空にする作業が手順化されていたが、別のタンクへ移送する作業を忘れ、メタノールの受け入れ作業を開始したため、貯蔵タンクから約158L漏洩した。	業務上取扱者 (届出不要)	作業手順の順守を怠ったため	特になし
65	2015/1/22	東京都	劇物	硫酸(95%)	納品のために硫酸(95%、500ml瓶入り)1本を取り出して社内エレベーターに乗った際に、瓶を割ってしまい約180mlの硫酸を漏洩した。	販売業 (一般)	担当社員の不注意	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
66	2015/2/4	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	水酸化ナトリウム貯蔵設備のポンプの定期点検終了後、設備を復旧する際に、誤って遊休配管のバルブを開放、遊休配管に閉鎖処理がされていなかったことから、遊休配管の開口部から構内道路へ48%水酸化ナトリウム578Lが漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	遊休配管のバルブ上の「常時閉」の表示が養生により隠れており、誤って操作したこと。 遊休配管が閉鎖処理されていなかったこと。	特になし
67	2015/2/6	神奈川県	劇物	水酸化ナトリウム(48%)	コックの閉鎖不良により、48%水酸化ナトリウム1m ³ (720kg)が漏洩。防液堤内の排水口も開いていたため、構内の側溝を通じて排水槽に流入し、排水槽内の中和処理を実施したものの、中和されなかった水酸化ナトリウム506kgが排水口から公共水系に排出された。	業務上取扱者(届出不要)	ドレンコックの閉鎖が不十分だったこと。 防液堤の排水口を閉鎖していなかったこと。	特になし
68	2015/2/27	福井県	劇物	トルエン	農薬中間体を製造中、遠心分離機内の結晶除去作業中に爆発が起こり、作業員1名が被災した。	製造業(国)	使用した有機溶剤(トルエン、ヘプタン)の揮発ガスへの静電気(推定)による引火	作業員1名が鼻骨骨折、軽度の頸部捻挫、軽度の顔面火傷を負い、医療機関受診、検査入院
69	2015/3/5	愛知県	劇物	水酸化カリウム(48%)	タンクローリー車のタンクのバルブの微開により、積載していた水酸化カリウム10トンのうち約10L(推定)を搬送先の工場外の道路から工場内にかけて漏洩した。	販売業(一般) 業務上取扱者(大量運送)	タンクローリー車のタンクのバルブの閉め忘れ	特になし
70	2015/3/10	新潟県	毒物(廃棄物)	黄燐 無機銅塩類(硫酸銅)	黄燐及び硫酸銅が含まれる廃液を保管しているポリタンクから出火し、建屋内に流出した。	業務上取扱者(届出不要)	不明	特になし
71	2015/3/10	神奈川県	劇物	硫酸(98%)	98%硫酸タンクのドレンコック盲化工事の作業中、盲化部品を押し込んで接着しようとした際に配管が折れ、濃硫酸が漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	ドレンコックの劣化による破損。	作業者は顔左側及び左首に濃硫酸を浴び、薬傷を負った。
72	2015/3/11	三重県	劇物	硫酸(72%)	元タンクからブラントに送液するラック上の配管が断裂した。発見後直ちに送液を停止したが、配管中の当該劇物が漏洩した。一部排水溝にも流出した。漏洩量は、5～10L。	業務上取扱者(届出不要)	配管が直角に左に曲がった後、更に直角に上部に曲がる部分で、送液開始時の波動、液圧、経年劣化等による断裂と推察されていた。	特になし

平成26年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報

整理番号	発生年月日	発生都道府県	毒物又は劇物の別	毒物又は劇物の名称	事件の概要	事件発生事業所等の登録等の状況	事件の原因(推定含む)	被害状況
73	2015/3/15	大分県	劇物	二硫化炭素(97%以上)	計画運転停止中に、二硫化炭素の出荷設備の安全弁検査のため、安全弁取外作業中に二硫化炭素が漏洩し、火災が発生。	業務上取扱者(届出不要) 製造業(国)	安全弁の下部に設置された元弁が完全に閉まっていなかった。	作業員一名、引火により軽度の火傷。
74	2015/3/22	千葉県	劇物	フェノール	製造所内のフェノールタンクから反応釜への送り配管のドレン弁を閉め忘れたため、80L漏洩。	製造業(県)	配管ドレンのパッキンの経年劣化のため。	特になし
75	2015/3/27	北海道	劇物	硝酸(67.5%)	洗剤倉庫内の硝酸(67.5%)タンクから数10kg、最大でも100kgの硝酸が漏洩した。	業務上取扱者(届出不要)	硝酸タンク(平成10年設置)の廃棄用バルブの取り付けボルトの一部が経年の使用により、緩んだためと推定。	特になし
76	2015/3/31	福島県	毒物	フッ酸(17%) 硝酸(40%) (混酸)	製造タンクから充填場へ混酸を移送する配管において、配管が腐食し穴が開いていたため混酸2~3Lが漏洩した	販売業(一般)	鉄製配管の腐食により穴が開いたため	特になし